

2025年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年6月13日

上場取引所

東

上場会社名 株式会社ナ・デックス

コード番号 7435 URL <http://www.nadex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 進藤 大資

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 丸山 哲男

定時株主総会開催予定日 2025年7月29日

配当支払開始予定日

2025年7月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年7月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

(氏名) 進藤 大資

決算説明会開催の有無 : 無

TEL 052-323-2211

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期の連結業績(2024年5月1日～2025年4月30日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年4月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期	36,890	7.3	762	20.7	894	26.4	251	69.1
	34,388	4.9	961	50.8	1,215	40.3	813	38.1

(注)包括利益 2025年4月期 34百万円 (98.0%) 2024年4月期 1,723百万円 (4.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
2025年4月期	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年4月期	29.85		1.3	2.9	2.1
	90.17		4.3	4.0	2.8

(参考) 持分法投資損益 2025年4月期 31百万円 2024年4月期 58百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年4月期	百万円	百万円	%	円 銭
2024年4月期	30,782	18,936	60.5	2,237.62
	31,287	19,449	61.7	2,218.09

(参考) 自己資本 2025年4月期 18,616百万円 2024年4月期 19,309百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2025年4月期	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月期	2,027	1,053	1,895	3,627
	41	638	369	4,480

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年4月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年4月期		11.00		24.00	35.00	310	38.8	1.7
2026年4月期(予想)		11.00		22.00	33.00	289	110.5	1.5
		11.00		20.00	31.00		30.3	

3. 2026年4月期の連結業績予想(2025年5月1日～2026年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	20,800	25.8	390		450		80		9.62	
	43,000	16.6	1,600	109.8	1,900	112.3	850	237.6	102.17	

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

詳細は、決算短信(添付資料)13ページの「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5)連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

	2025年4月期	2024年4月期	9,063,200 株
期末自己株式数	743,631 株	2024年4月期	357,909 株
期中平均株式数	8,434,620 株	2024年4月期	9,026,331 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が保有する当社株式をそれぞれ含めています。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページの「1. 経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。